

理工系 博士人材 & 若手研究者のための

Japanese only

研究計画書の アピール方法

参加
無料



科研費や各種財団への研究費等の申請、人事公募や学振のPD・DC1・DC2への応募など、様々なシーンで研究計画書を作成する機会があります。ご自身の研究をより魅力的にアピールするための参考に、是非この機会に本セミナーにご参加ください。

日時

2021年 7月 28日 [水] 13:30-16:00

開催

オンライン

主な対象

理工系のポスドク、博士後期課程学生、助教等で研究計画書を

定員

参加希望者多数の場合には先着順

- ・これから作成される方
- ・書いてみたものの書き方にお悩みの方
- ・さらにブラッシュアップされたい方

申込

事前登録制

その他、計画書等の書き方の参考にされたい方も、年齢・職位を問わず歓迎。



2021年7月26日(月) 13:00迄

<http://pcoms.imr.tohoku.ac.jp/cgi-bin/R03/PCoMS-seminar-research-proposal-writing/>

講師および講演題目

河村 純一先生

東北大学研究推進・支援機構 URA センター長

「若手研究者のための研究費獲得とアピール方法」

小野 英理先生

京都大学情報環境機構 IT 企画室 (Web 戦略室) 助教
(兼) 学術情報メディアセンター メディア情報分野

「研究計画書のグラフィックデザインセミナー」



主催・問合せ：計算物質科学人材育成コンソーシアム <PCoMS>
Email: pcoms@imr.tohoku.ac.jp

※PCoMS IPD 対象者の方が受講後に所定の受講報告書を提出された場合は、IPD プログラム 選択科目 カテゴリー C : 0.5 単位 として認定されます。



協賛：学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ (TI-FRIS)

※TI-FRIS の若手研究者の方は、本セミナーを TI-FRIS 学術インパクト講座として受講可能です。

◆プログラム

- 13:30-13:35 **開会挨拶**
久保 百司
PCoMS コンソーシアム長 兼 次世代研究者育成委員会委員長 教授 [東北大学]
- 13:35-14:20 **「若手研究者のための研究費獲得とアピール方法」**
河村 純一 先生
東北大学研究推進・支援機構 URA センター長
Prof. KAWAMURA Junichi [Tohoku University]
【概要】
若手研究者にとって研究費（外部資金など）の獲得は、単に今の研究を加速するのみでなく、研究者として自立するための重要なステップです。それには、様々な資金源の特徴を知り自分の置かれた状況を踏まえて適切に申請する事が必要です。科研費・JST・NEDO・AMEDO など国の大型資金だけでなく、学内予算や財団・民間企業からの寄附、さらにはクラウドファンディングや海外資金などの概要と申請する際のポイントをお話いたします。
- 14:35-15:50 **「研究計画書のグラフィックデザインセミナー」**
小野 英理 先生
京都大学情報環境機構 IT 企画室（Web 戦略室）助教
（兼）学術情報メディアセンター メディア情報分野
Prof. ONO Eiri [Kyoto University]
【概要】
研究計画書は文章と図で構成されており、そのどちらについてもグラフィックデザインの観点から検討することが望ましいと思われます。特に図については多くの研究者がまとまった指導を受けることなく我流で作るケースが多いようです。その結果、読み手に伝わりにくい図になっているかもしれません。本セミナーでは、実際に研究者が作成した図をもとに、どのように考えて作図すれば「分かりやすい図」になるのかお伝えします。
- 15:50-16:00 **閉会挨拶**
川勝 年洋
PCoMS イノベーション創出人材育成委員会委員長 教授 [東北大学]

司会 寺田 弥生
PCoMS コーディネーター 准教授 [東北大学]

